



本店

## プロフィール

設立	昭和 63 年 4 月 1 日 (合併)
本店所在地	安中市原市 668-6
出資金	12 億 6 千 3 百万円
代表者	理事長 新野 正行
預金残高	2,306 億円
貸出金残高	882 億円
役員数	176 名
店舗数	22 店舗
	(令和 4 年 3 月 31 日現在)



**営業地区**  
 富岡市、安中市、高崎市、  
 藤岡市、前橋市、甘楽郡、  
 多野郡、佐波郡玉村町  
 ※前橋市は旧大胡町、富士見村、  
 宮城村、粕川村を除く地区



当組合のシンボルマークは、群馬県信用組合のイニシャル“G”が上昇していく形です。  
 これは地域社会と当組合がともに発展し、成長していく姿を表しており、“G”が形づくる円形とその動きは、それを実現していくために、当組合が柔軟かつ、きめ細かに地域を応援させていただき姿勢を示しております。

## 目次

●はじめに	●各種サービスのご案内
プロフィール…………… 1	業務のご案内…………… 21
ごあいさつ…………… 2	各種手数料のご案内…………… 25
経営理念・長期経営計画・事業計画…………… 3	●ガバナンスの充実状況
事業の概況…………… 5	群馬県信用組合の概要…………… 26
決算概況…………… 6	組合員と総代会制度…………… 27
●地域を応援する取り組み	店舗のご案内…………… 29
中小企業の経営の改善および	●資料編
地域の活性化のための取り組み状況…………… 7	法定監査の状況…………… 31
金融サービスを通じた取り組み…………… 13	財務諸表…………… 32
●コンプライアンス等への取り組み	営業の状況…………… 37
コンプライアンス態勢…………… 15	リスク管理債権と金融再生法に基づく開示債権の状況…………… 43
リスク管理への取り組み…………… 19	自己資本の充実の状況…………… 44
	連結決算の状況…………… 50
	連結における自己資本の充実の状況…………… 52

## ごあいさつ



皆さま方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。  
平素は群馬県信用組合をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。  
当組合は「創造と貢献」を経営理念に掲げ、地域の皆さまとのふれあいを大切にし、地域社会の活性化や地域の皆さまの豊かな暮らしづくりに貢献することを使命と考え、日頃から業務に取り組んでおります。

このたび、「けんしんようの現況2022」を作成し、当組合の経営方針や業績内容等についてご報告いたしますので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

令和3年度の国内経済につきましては、新型コロナウイルス感染症流行の終息に向けて政府による万全の対策がなされ、各種政策の効果や海外経済のいち早い回復もあり、景気は持ち直すと期待されましたが、コロナ変異株の感染拡大や原材料価格の高騰、部品不足による製品の供給制約などが見られ、前年度に続いて厳しい経済環境となりました。

金融面におきましては、長期化するコロナ禍の悪影響を抑制する目的などから日本銀行による金融緩和政策が継続され、金融機関の収益環境には厳しい状況が続きました。

こうした誠に厳しい環境の中にもありましたが、平成30年度から取り組みを進めてまいりました「持続可能なビジネスモデル【収益確保】の構築に向けた取り組み」をテーマとした専担者の育成や営業行動の見直し、経費の削減、店舗統合や適正人員の再配置など一連の構造改革が実を結び始め、また、これからも地域金融機関として存続していくための自己資本の充実を目的とした出資金増強活動などにより、令和3年度は預金および貸出金の増加、当期純利益およびコア業務純益の増益、自己資本比率の向上などを達成することができました。

今年度は、お客さまのご要望へ迅速かつ適確にお応えする態勢を確立すべく「お客さま相談窓口の充実」「自ら学んで行動を起こす人財の育成」「業務のデジタル化の推進」などに取り組んでまいります。

これらの取り組みにより「安定した収益の確保」と「健全性の維持・強化」が両立できる組織体制を構築し、お客さまに信頼され必要とされる健全でたくましい金融機関となることを目指して、努力してまいります所存でございます。

皆さま方におかれましては、一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

令和4年7月  
理事長 **新野 正行**